

こんなの欲しかった~! 赤ちゃんや幼児のお出かけも、急な冠婚葬祭も、これ 1 枚で安心!

Tシャツを一瞬で礼服に変えてしまう襟『スタイエリッシュ』新発売

株式会社イッシン (愛知県岡崎市、代表 神谷一郎) は、子どもの T シャツを一瞬で礼服に変えて しまう立体的な付け襟「スタイエリッシュ」4種類を、7月28日(金)に新発売します。 スピキの本料典は年間 3 万円以内としている家庭が過光数を招える中、礼服は必要にま

子どもの衣料費は年間 3 万円以内としている家庭が過半数を超える中、礼服は必要にもかかわらず着用回数が少なく高額なため購入を躊躇する家庭も少なくなくありません。

手作り服で双子を育ててきた神谷正美は祖母となった今、娘に相談されたことから、「スタイエリッシュ」を考案。一瞬で礼服になる上、ヨダレなどを吸収してくれるスタイ機能までも備えています。お盆を始め親戚などの集まりが増えるこれからの時期、ママのお助けアイテムにしたいと感じています。



▼ (商品概要) T シャツを礼服に変えるスタイ機能付・立体的な付け襟「スタイエリッシュ」 ②ポイント

- ・着用するだけで T シャツがオシャレな礼服に変身。
 ▶ 意匠登録されている独自に開発した立体感ある襟により実現。
- ・乳児から一般的な未就学児までは対応ができるよう、1 サイズで首回り3 段階での調整が可能。
- ・垂れ部分を T シャツから出すことで、スタイとしても活躍する。優しく、吸水性ある綿素材で作っているため、ヨダレなどを吸収し、 洗濯しやすい。
 - ▶ 通常、スタイを使用すると、おしゃれな服を着用していてもスタイが全面的な写真として残ってしまう。「スタイエリッシュ」を着用することで、ドレスアップした状態で写真を残すことができる。
- ・裏と表で模様や色が違い、リバーシブル可能。
- ・子育てに奮闘する娘の提案から、双子を手作り服で育ててきた祖母 が工夫を凝らし商品開発に至った。



(↑ 後ろの様子/3段階調整)

◎ 概 要

種類	ninineneニニネネスタイ			アスコットスタイ
	女の子用		男女兼用	男の子用
	レース白・白	レース白・紺	紺・水玉	紺·水玉
価格	2700円	2700円	2484円	1836円
	(2500円+税)	(2500円+税)	(2300円+税)	(1700円+税)
	首回り3段階			首回92段階
サイズ	(約30~36cm)			(約34cm~36cm)
912	襟部分高さ:約9センチ			スカーフ部分:
	タイ部分高さ:約12~13cm			長辺32cm短辺15.5cm
販売	自社サイト(http://www.issin-im.co.jp/mavamimi/)			
规划记	BASEショップ(https://mavamimi.fashionstore.jp/)			

◎「スタイエリッシュ」とは。

スタイ機能を持った、襟。そしてつけることでよりスタイリッシュになることを表した商品名。



▼(企業概要)株式会社イッシン ベビー服販売「mava mimi」

2003年創業。主に、自動車のシートや家具のいす張地を製造。

2016 年、ベビー服製造販売「mava mimi」事業部を創設。もともと妻・正美が子どもたちや孫たちのために手作りで工夫を凝らしたベビー・子ども服を作ってきたが、これまでにないデザインや形が周囲に好評だったことを受け、ベビー・子ども服の製造販売へと乗り出しました。

◎ ベビー服製造販売「mava mimi」事業部 http://issin-im.co.jp/mavamimi/ 女性3名、神谷正美、子育て中のママ・永田実希と井口知衣。また永田と井口は、双子の姉妹。この双子を育てる時、母である神谷正美は、衣料費などの子どもにかける費用がかさみ大変でした。しかし、可愛い服を着せたいという一心で、独学で、子どもたちの服を工夫しながら作ってきました。そのため形式にとらわれない斬新な形や手法で、思い描く子ども服を作ることができました。今回の襟は、井口の長女が2歳くらいの時、スタイをしたがらず悩んだことから、母に相談。可愛く、服の外観を壊さないものなら、納得してつけると思ったことから、彼女の柔軟な発想の元、立体的な襟の形になりました。

▼ (参考) 年間の衣料代は3万円以下が約57%

- 1 年間のこどもの衣料代で「3 万円以下」という回答が半数以上(56.9%)
 - > バンダイこどもアンケートレポート Vol. 174

http://www.bandai.co.jp/kodomo/pdf/question174.pdf

• 1か月にかける子供服の購入予算平均額は約3500円

> エクストーンは 2014 年 3 月 27 日、子育てと家計防衛におけるスマートフォン活用に関する意識調査子どもの成長に合わせ、早いサイクルで衣類の購入が求められることや教育費なども必要になるため、衣類には比較的費用をあまりかけずにやりくりする家庭が多いようである。

●お問い合わせ先:岡崎ビジネスサポートセンター OKa-Biz

Tel: 0564-26-2231 Fax: 0564-26-2232 (水・日曜日を除く /9:30~17:00)